

製造業

Tsuyakin

DX推進と脱炭素経営の両立



IoT (生産性・生産状況の見える化) と 色相管理へAIを導入活用

背景・課題

染色加工内容は、多岐にわたっている事と、色相という数値管理が出来ない仕事です。そのため、無人工場のようなIoT投資が不可能で、工程・進捗管理が煩雑で、各ポイントでの熟練社員のノウハウに頼る工程が数多く存在します。

創意工夫した点・得られた成果・今後の展開

色味検査へのAIシステム導入の成果は、色目可否の最終判断は現在も社員が行っているものの、経験の浅い若手社員がAIの判定結果を参考に可否判定できるケースも増えており、検査時間の短縮や熟練社員の負担軽減、技術継承にもつながっています。



株式会社艶金

代表取締役社長 墨 勇志

本社 岐阜県大垣市十六町字高畑1050

